



## 2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月10日

上場会社名 ユニプレス株式会社 上場取引所 東  
コード番号 5949 URL <https://www.unipres.co.jp>  
代表者 (役職名)代表取締役 社長執行役員 (氏名)浦西 信哉  
問合せ先責任者 (役職名)経理部長 (氏名)斉藤 直樹 (TEL) (045)470-8631  
定時株主総会開催予定日 2024年6月20日 配当支払開始予定日 2024年6月21日  
有価証券報告書提出予定日 2024年6月21日  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期の連結業績 (2023年4月1日~2024年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	335,079	10.1	10,927	192.3	12,553	149.6	5,256	111.6
2023年3月期	304,442	19.6	3,738	—	5,029	—	2,483	—

(注) 包括利益 2024年3月期 27,213百万円 (79.0%) 2023年3月期 15,205百万円 (130.1%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	118.06	—	3.7	3.9	3.3
2023年3月期	55.77	—	1.9	1.6	1.2

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 224百万円 2023年3月期 441百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	336,739	174,674	45.7	3,450.79
2023年3月期	313,057	149,206	42.5	2,991.42

(参考) 自己資本 2024年3月期 153,760百万円 2023年3月期 133,018百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	28,705	△12,393	△18,534	51,871
2023年3月期	35,269	△8,570	△13,225	48,033

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00	889	35.9	0.7
2024年3月期	—	15.00	—	20.00	35.00	1,560	29.6	1.1
2025年3月期(予想)	—	30.00	—	30.00	60.00	—	—	—

### 3. 2025年3月期の連結業績予想 (2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	330,000	△1.5	12,000	9.8	12,000	△4.4	5,500	4.6	123.43

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 - 社（社名）、除外 - 社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無  
② ①以外の会計方針の変更： 無  
③ 会計上の見積りの変更： 無  
④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	47,991,873株	2023年3月期	47,991,873株
② 期末自己株式数	2024年3月期	3,433,655株	2023年3月期	3,525,236株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	44,527,853株	2023年3月期	44,537,167株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	116,437	7.4	△164	—	1,989	△55.0	△2,660	—
2023年3月期	108,374	17.0	△1,296	—	4,422	—	3,387	—

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	△59.71	—
2023年3月期	76.01	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	132,086	44,207	33.5	991.52
2023年3月期	132,828	47,585	35.8	1,069.47

(参考) 自己資本 2024年3月期 44,207百万円 2023年3月期 47,585百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいておりその達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、〔添付資料〕3ページ「1. 経営成績等の概況」の「(4) 今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

#### ① 当社の経営成績

当社グループの当連結会計年度の連結業績は、得意先の増産影響及び為替影響等により売上高は3,350億円（前連結会計年度比306億円増、10.1%増）となり、営業利益は109億円（同71億円増、192.3%増）、経常利益は125億円（同75億円増、149.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は52億円（同27億円増、111.6%増）となりました。

なお、今後の生産状況につきましては、エネルギー関連コストの上昇や労働市場の逼迫の影響が依然不透明な状況はあるものの、新車部品立上げとその量産効果が期待されており、当社グループの販売状況の更なる回復が見込まれております。

#### ② セグメント別の状況

各セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

##### A. 日本

得意先の増産影響等により、売上高は1,136億円（前連結会計年度比153億円増、15.6%増）となり、セグメント利益（営業利益）は35億円（前年同期は5億円の損失）となりました。

##### B. 米州

得意先の増産影響及び為替影響等により、売上高は1,169億円（前連結会計年度比314億円増、36.8%増）となり、セグメント利益は97億円（同58億円増、151.7%増）となりました。

##### C. 欧州

得意先の増産影響及び為替影響等はあったものの、金型等の売上が減少したこと等により、売上高は461億円（前連結会計年度比6千万円減、0.1%減）となり、セグメント損失は2億円（前年同期は1億円の損失）となりました。

##### D. アジア

為替影響はあったものの得意先の減産影響等により、売上高は583億円（前連結会計年度比160億円減、21.6%減）となり、セグメント損失は26億円（前年同期は5億円の利益）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

前連結会計年度末に比べ為替影響を含め、現金及び預金が65億円、受取手形及び売掛金が67億円、棚卸資産が83億円それぞれ増加したこと等により、資産合計は前連結会計年度末に比べ236億円増の3,367億円となりました。

#### (負債)

前連結会計年度末に比べ為替影響を含め、支払手形及び買掛金が25億円、その他流動負債が53億円それぞれ増加した一方、長短借入金が109億円減少したこと等により、負債合計は前連結会計年度末に比べ17億円減の1,620億円となりました。

#### (純資産)

前連結会計年度末に比べ親会社株主に帰属する当期純利益が52億円計上された他、為替換算調整勘定が145億円増加したこと等により、純資産合計は前連結会計年度末に比べ254億円増の1,746億円となりました。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

資金の状況につきましては、営業活動から得られるキャッシュ・フロー、資金調達手段、流動比率の水準に基づき、当社グループは、将来の債務履行のための手段を十分に確保しているものと考えております。

当社は、当連結会計年度末現在、資金の流動性を確保するため、シンジケーション方式のコミットメントライン契約による銀行融資枠及び当座貸越契約による銀行融資枠を574億円設定しており、その未使用枠は334億円となっております。

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ38億円増の518億円となりました。当連結会計年度に係る区分ごとのキャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によって得られた資金は287億円となり、前連結会計年度の352億円に比べて65億円減少しました。主として税金等調整前当期純利益の計上と売上債権、棚卸資産、仕入債務等の増減によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による支出は123億円となり、前連結会計年度の85億円に比べて38億円増加しました。主として定期預金の増加と、有形固定資産の売却による収入が減少したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によって支出した資金は185億円となり、前連結会計年度の132億円の支出に比べて53億円増加しました。主として長期借入金の返済によるものであります。

#### (4) 今後の見通し

世界経済は、エネルギー価格の高騰等の不安定要素は残り、加えて地政学的なリスクも増す中で今後も先行きが不透明な状況が続くことが予想されます。

自動車業界におきましても、得意先からの受注については地域ごとに状況が大きく異なっていくものと見込まれます。

このような経営環境を踏まえ、翌期の連結業績の見通しにつきましては、売上高は3,300億円（前期比50億円減、1.5%減）、利益につきましては営業利益120億円（前期比10億円増、9.8%増）、経常利益120億円（前期比5億円減、4.4%減）、親会社株主に帰属する当期純利益55億円（前期比2億円増、4.6%増）を見込んでおります。

なお、上記の業績予想は当社が現在入手している情報に基づいており、実際の業績は様々な要因により異なる可能性があります。

#### (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主に対する安定した利益還元を重要な経営課題の一つとして位置付けております。この方針のもと、株主の皆様への配当につきましては、各期の業績等を総合的に勘案して、安定的かつ適正な水準の配当を継続してゆくことを基本としております。

加えて、当社は、本日（2024年5月10日）公表いたしました「2024-2026年度 中期経営方針」に掲げたとおり、株主還元政策を強化する予定です。

詳細につきましては「2024-2026年度 中期経営方針」（<https://www.unipres.co.jp/ir/strategy.html>）をご参照ください。

上記方針及び当期の業績を踏まえ、当期末の株主配当金につきましては、1株につき20円とし、年間の配当金は中間配当15円と合わせて35円とさせていただきます。

なお、次期の株主配当金につきましては、1株につき60円とさせていただきます。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、資本市場における財務情報の国際的な比較可能性の向上を目的に、国際財務報告基準（IFRS）適用に向けて社内マニュアルや指針等の整備を進めております。また、IFRS適用予定時期についても検討を進めております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	48,033	54,546
受取手形及び売掛金	50,842	57,595
有償支給未収入金	8,351	7,406
製品	8,374	16,003
仕掛品	7,471	8,451
原材料及び貯蔵品	11,191	10,912
その他	6,468	7,238
貸倒引当金	△107	△63
流動資産合計	140,625	162,092
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	87,783	95,102
減価償却累計額	△45,978	△52,263
建物及び構築物（純額）	41,804	42,839
機械装置及び運搬具	245,653	269,944
減価償却累計額	△173,107	△202,699
機械装置及び運搬具（純額）	72,545	67,244
工具、器具及び備品	92,449	96,898
減価償却累計額	△81,608	△87,393
工具、器具及び備品（純額）	10,840	9,505
土地	8,018	8,213
リース資産	21,102	22,942
減価償却累計額	△18,395	△20,710
リース資産（純額）	2,707	2,231
建設仮勘定	5,526	7,021
有形固定資産合計	141,442	137,056
無形固定資産	6,528	6,617
投資その他の資産		
投資有価証券	8,561	9,557
繰延税金資産	10,970	13,461
退職給付に係る資産	3,182	6,519
その他	1,751	1,438
貸倒引当金	△4	△3
投資その他の資産合計	24,460	30,973
固定資産合計	172,432	174,647
資産合計	313,057	336,739

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	37,392	39,984
電子記録債務	3,036	2,962
短期借入金	61,181	53,170
リース債務	1,549	901
未払金	5,695	5,009
未払法人税等	657	1,196
賞与引当金	2,624	3,088
役員賞与引当金	83	103
訴訟損失引当金	74	82
その他	14,669	20,001
流動負債合計	126,966	126,501
固定負債		
長期借入金	18,612	15,678
リース債務	1,307	1,085
繰延税金負債	4,172	5,465
役員退職慰労引当金	157	82
関係会社整理損失引当金	1,417	1,465
退職給付に係る負債	7,593	8,484
その他	3,623	3,302
固定負債合計	36,883	35,563
負債合計	163,850	162,064
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,168	10,168
資本剰余金	13,398	13,361
利益剰余金	109,969	114,112
自己株式	△5,398	△5,257
株主資本合計	128,138	132,385
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,590	1,988
為替換算調整勘定	8,362	22,899
退職給付に係る調整累計額	△5,072	△3,512
その他の包括利益累計額合計	4,880	21,375
非支配株主持分	16,188	20,914
純資産合計	149,206	174,674
負債純資産合計	313,057	336,739

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	304,442	335,079
売上原価	274,962	296,718
売上総利益	29,480	38,361
販売費及び一般管理費	25,741	27,434
営業利益	3,738	10,927
営業外収益		
受取利息	1,590	3,187
受取配当金	208	178
持分法による投資利益	441	224
受取賃貸料	515	471
補助金収入	667	406
その他	678	779
営業外収益合計	4,102	5,247
営業外費用		
支払利息	1,740	2,361
為替差損	352	578
貸与資産減価償却費	379	335
その他	339	345
営業外費用合計	2,812	3,621
経常利益	5,029	12,553
特別利益		
固定資産売却益	706	80
投資有価証券売却益	10	16
減損損失戻入益	166	—
特別利益合計	882	96
特別損失		
固定資産処分損	178	408
減損損失	56	2,432
投資有価証券評価損	255	22
その他	30	9
特別損失合計	520	2,873
税金等調整前当期純利益	5,392	9,777
法人税、住民税及び事業税	1,970	2,914
法人税等調整額	△223	△526
法人税等合計	1,746	2,387
当期純利益	3,645	7,389
非支配株主に帰属する当期純利益	1,161	2,132
親会社株主に帰属する当期純利益	2,483	5,256



## 連結包括利益計算書

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	3,645	7,389
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	599	285
為替換算調整勘定	12,736	17,683
退職給付に係る調整額	△1,998	1,559
持分法適用会社に対する持分相当額	222	294
その他の包括利益合計	11,559	19,823
包括利益	15,205	27,213
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	11,525	21,751
非支配株主に係る包括利益	3,680	5,461

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,168	13,457	108,380	△5,023	126,983
会計方針の変更を反映した当期首残高	10,168	13,457	108,380	△5,023	126,983
当期変動額					
剰余金の配当			△894		△894
親会社株主に帰属する当期純利益			2,483		2,483
自己株式の取得				△500	△500
自己株式の処分		△58		124	65
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△58	1,589	△375	1,154
当期末残高	10,168	13,398	109,969	△5,398	128,138

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	978	△2,066	△3,073	△4,161	13,052	135,875
会計方針の変更を反映した当期首残高	978	△2,066	△3,073	△4,161	13,052	135,875
当期変動額						
剰余金の配当						△894
親会社株主に帰属する当期純利益						2,483
自己株式の取得						△500
自己株式の処分						65
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	611	10,428	△1,998	9,041	3,135	12,177
当期変動額合計	611	10,428	△1,998	9,041	3,135	13,331
当期末残高	1,590	8,362	△5,072	4,880	16,188	149,206

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,168	13,398	109,969	△5,398	128,138
会計方針の変更を反映した当期首残高	10,168	13,398	109,969	△5,398	128,138
当期変動額					
剰余金の配当			△1,113		△1,113
親会社株主に帰属する当期純利益			5,256		5,256
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		△37		141	104
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△37	4,143	141	4,247
当期末残高	10,168	13,361	114,112	△5,257	132,385

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,590	8,362	△5,072	4,880	16,188	149,206
会計方針の変更を反映した当期首残高	1,590	8,362	△5,072	4,880	16,188	149,206
当期変動額						
剰余金の配当						△1,113
親会社株主に帰属する当期純利益						5,256
自己株式の取得						△0
自己株式の処分						104
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	398	14,536	1,559	16,494	4,725	21,220
当期変動額合計	398	14,536	1,559	16,494	4,725	25,467
当期末残高	1,988	22,899	△3,512	21,375	20,914	174,674

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	5,392	9,777
減価償却費	23,631	25,229
減損損失	56	2,432
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△96	388
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△169	△1,273
受取利息及び受取配当金	△1,799	△3,365
支払利息	1,740	2,361
持分法による投資損益 (△は益)	△441	△224
固定資産処分損益 (△は益)	△528	328
投資有価証券評価損益 (△は益)	255	22
売上債権の増減額 (△は増加)	4,175	△2,217
棚卸資産の増減額 (△は増加)	7,850	△6,010
仕入債務の増減額 (△は減少)	△7,025	987
未払金の増減額 (△は減少)	2,053	△1,221
前受金の増減額 (△は減少)	△1,241	2,131
その他	1,714	763
小計	35,567	30,107
利息及び配当金の受取額	1,825	3,391
利息の支払額	△1,740	△2,361
法人税等の支払額	△382	△2,432
営業活動によるキャッシュ・フロー	35,269	28,705
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の純増減額 (△は増加)	—	△2,664
有形固定資産の取得による支出	△9,343	△9,583
有形固定資産の売却による収入	1,381	118
無形固定資産の取得による支出	△719	△521
関係会社株式の取得による支出	△124	—
関係会社貸付けによる支出	△887	△725
関係会社貸付金の回収による収入	1,007	673
その他	115	309
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,570	△12,393
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	969	△7,471
長期借入れによる収入	38	10,800
長期借入金の返済による支出	△9,990	△18,472
リース債務の返済による支出	△2,303	△1,540
自己株式の取得による支出	△500	△0
配当金の支払額	△894	△1,113
非支配株主への配当金の支払額	△544	△735
財務活動によるキャッシュ・フロー	△13,225	△18,534

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,761	6,061
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	17,235	3,838
現金及び現金同等物の期首残高	30,798	48,033
現金及び現金同等物の期末残高	48,033	51,871

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

### 1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、主に自動車部品等を生産・販売しており、国内においては当社、ユニプレス九州(株)及びその他の国内子会社が、海外においては米州(米国、メキシコ)、欧州(英国、フランス、ロシア)、アジア(中国、インド、タイ、インドネシア)の各地域をユニプレスノースアメリカ(米国)、ユニプレスイギリス(英国)、ユニプレス広州(中国)及びその他の海外子会社が、それぞれ担当しております。各子会社はそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱う製品について各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、生産・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「米州」、「欧州」及び「アジア」の4つの報告セグメントとしております。

### 2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。報告セグメントの利益は、営業利益(のれん償却後)ベースの数値であります。セグメント間の内部売上高又は振替高は市場実勢価格に基づいております。

## 3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	日本	米州	欧州	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	98,369	85,464	46,204	74,404	304,442	—	304,442
セグメント間の内部 売上高又は振替高	10,844	162	4	685	11,697	△11,697	—
計	109,214	85,626	46,208	75,090	316,140	△11,697	304,442
セグメント利益又は損失 (△)	△546	3,885	△136	549	3,752	△13	3,738
セグメント資産	175,586	98,610	48,112	74,040	396,349	△83,292	313,057
セグメント負債	86,087	38,861	36,552	17,305	178,807	△14,956	163,850
その他の項目							
減価償却費	5,749	8,689	4,010	5,685	24,135	△504	23,631
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	4,880	3,027	1,773	1,720	11,402	△541	10,861

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△13百万円は、のれんの償却額△139百万円及びセグメント間取引消去125百万円でありま  
す。

2. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	日本	米州	欧州	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	113,681	116,935	46,135	58,327	335,079	—	335,079
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,589	36	42	758	6,426	△6,426	—
計	119,270	116,971	46,178	59,086	341,506	△6,426	335,079
セグメント利益又は損失 (△)	3,544	9,779	△249	△2,678	10,394	532	10,927
セグメント資産	179,696	129,291	48,994	72,899	430,882	△94,142	336,739
セグメント負債	84,603	46,465	36,636	19,481	187,187	△25,122	162,064
その他の項目							
減価償却費	5,635	9,487	5,109	5,505	25,737	△508	25,229
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	4,309	3,991	1,353	1,135	10,790	—	10,790

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額532百万円は、のれんの償却額△154百万円及びセグメント間取引消去686百万円でありま  
す。

2. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## (関連情報)

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:百万円)

	車体プレス部品 事業	トランスミッション 部品事業	樹脂部品事業	その他事業(注)	合計
外部顧客への売上高	264,979	32,175	3,925	3,362	304,442

(注)「その他事業」の区分は、輸送事業及び工場プラントの設計建設等の事業活動を含んでおります。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位:百万円)

日本	米州	欧州	アジア	合計
98,263	85,679	46,346	74,153	304,442

(注)売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## (2) 有形固定資産

(単位:百万円)

日本	米州	欧州	アジア	合計
39,017	42,326	26,059	34,040	141,442

## 3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:百万円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
東風汽車有限公司	49,330	アジア
日産自動車株式会社	47,923	日本
北米日産会社	42,241	米州
メキシコ日産自動車会社	20,970	米州



当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:百万円)

	車体プレス部品 事業	トランスミッション 部品事業	樹脂部品事業	その他事業(注)	合計
外部顧客への売上高	293,348	36,089	3,938	1,703	335,079

(注)「その他事業」の区分は、輸送事業及び工場プラントの設計建設等の事業活動を含んでおります。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位:百万円)

日本	米州	欧州	アジア	合計
113,575	117,009	46,259	58,235	335,079

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## (2) 有形固定資産

(単位:百万円)

日本	米州	欧州	アジア	合計
37,704	43,966	26,153	29,231	137,056

## 3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:百万円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
日産自動車株式会社	58,788	日本
北米日産会社	49,105	米州
メキシコ日産自動車会社	40,348	米州
東風汽車有限公司	37,588	アジア

(報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報)

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					全社・消去	合計
	日本	米州	欧州	アジア	計		
減損損失	—	—	—	56	56	—	56

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					全社・消去	合計
	日本	米州	欧州	アジア	計		
減損損失	—	—	—	2,432	2,432	—	2,432

(報告セグメントごとののれんの償却及び未償却残高に関する情報)

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					全社・消去	合計
	日本	米州	欧州	アジア	計		
当期償却額	—	—	139	—	139	—	139
当期末残高	—	—	1,175	—	1,175	—	1,175

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					全社・消去	合計
	日本	米州	欧州	アジア	計		
当期償却額	—	—	154	—	154	—	154
当期末残高	—	—	1,147	—	1,147	—	1,147

(報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報)

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	2,991.42円	3,450.79円
1株当たり当期純利益	55.77円	118.06円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	2,483	5,256
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	2,483	5,256
普通株式の期中平均株式数(株)	44,537,167	44,527,853

## (重要な後発事象)

## 連結子会社の吸収合併

当社は2023年12月11日開催の取締役会における決議に基づき、完全子会社である株式会社ユニプレス技術研究所を2024年4月1日付で吸収合併いたしました。

## (1) 企業結合の概要

## ① 被合併企業の名称及びその事業内容

企業の名称 株式会社ユニプレス技術研究所

事業の内容 自動車部品、金型及び治工具等の製造及び販売に関わるエンジニアリング 他

## ② 企業結合日

2024年4月1日

## ③ 企業結合の法的形式

当社を存続会社とする吸収合併方式で、株式会社ユニプレス技術研究所は解散いたしました。

## ④ 合併に係る割当の内容

当社の完全子会社との合併であるため、本合併による新株式の発行及び合併交付金の支払いはありません。

## ⑤ その他取引の概要に関する事項

本合併は、拡販・生産など当社事業戦略全体を見直し、迅速かつ柔軟な運営ができる経営体制を再構築することを目的としております。

## (2) 実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 2019年1月16日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 2019年1月16日)に基づき、共通支配下の取引として会計処理を行う予定であります。